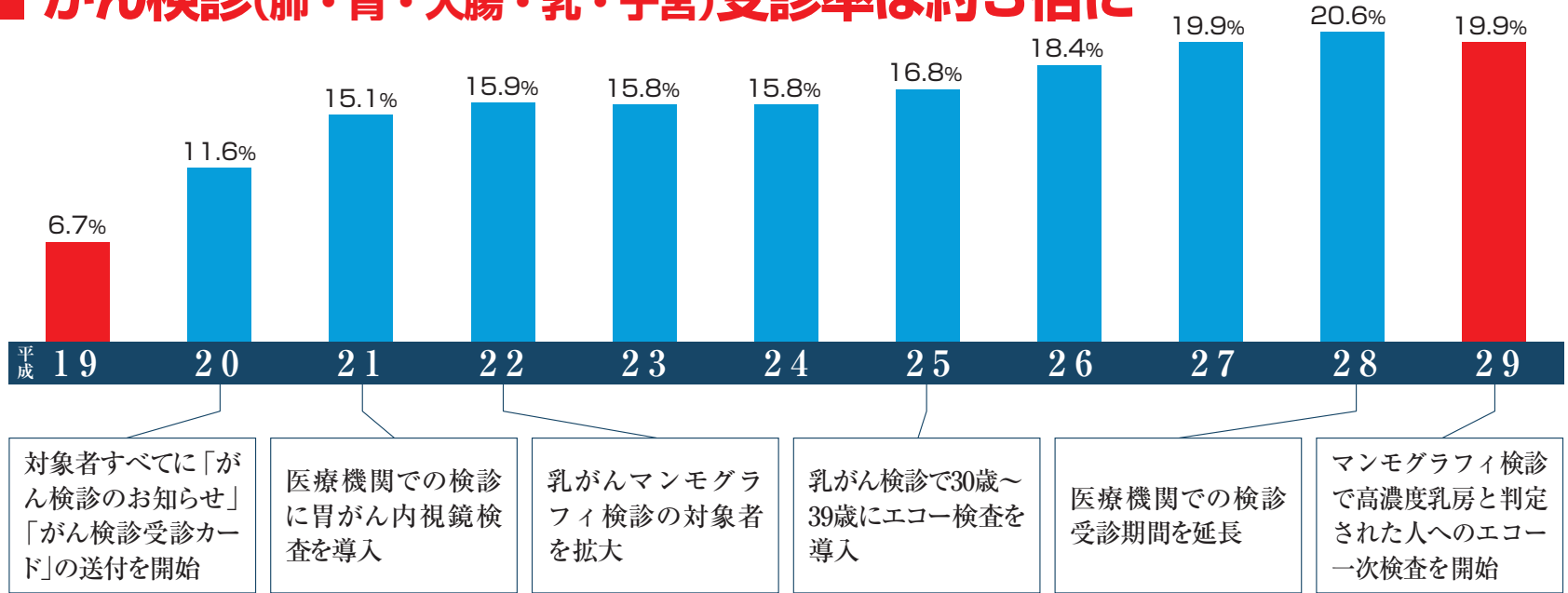


## 大和市がん検診

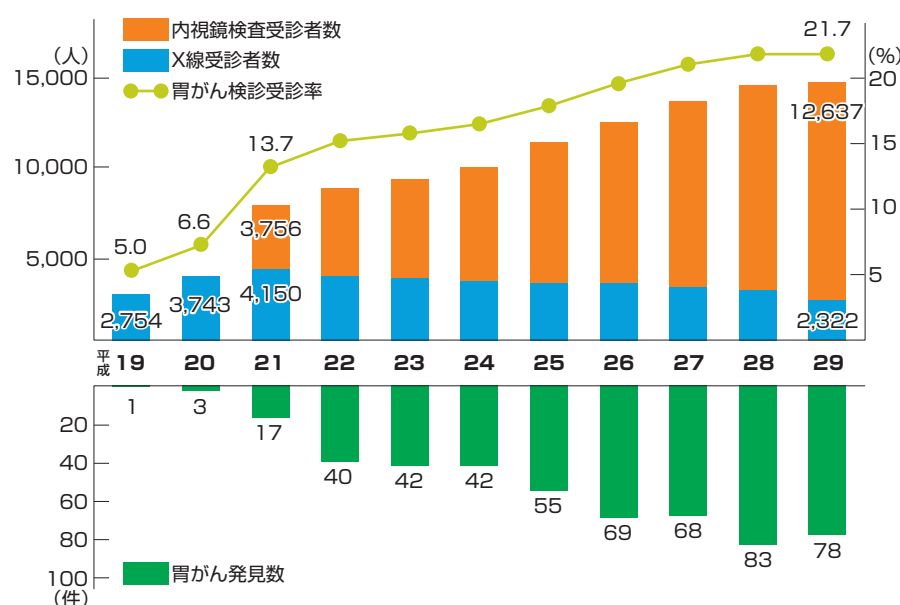
# 10年の歩み

生涯でがんに罹患する可能性は、男性62分の1、女性46分の1。約2人に1人が、一生のうちにがんと診断される可能性があるといわれています。市では、がんの早期発見に向けがん検診を実施しています。

### ■ がん検診(肺・胃・大腸・乳・子宮)受診率は約3倍に



### ■ がんによる死亡の上位を占める胃がん



#### 平成21年、県内でいち早く胃の内視鏡検査を導入

内視鏡検査では胃内壁を直接確認し、病変があれば検査と同時に一部切除することができます。体への負担が軽く効率的なため、県内でいち早く導入しました。

#### 10年で受診率は約4倍、発見総数は約500件に

胃がん検診受診率は、内視鏡検査を導入した年に約2倍になり、その後も順調に上昇。この10年で約4倍になりました。それに伴い胃がんの発見数も増加し、10年間で約500件発見されました。

### ■ 早期発見・早期治療のために、がん検診を

がんの5年相対生存率<sup>※1</sup>は、早期に発見された場合(ステージⅠ)と、進行してから発見された場合(ステージⅣ)とで、大きな開きがあります。例えば胃がんでは、ステージⅠが98.1分の1なのに対して、ステージⅣでは7.3分の1です<sup>※2</sup>。

早期発見のため、年に一度がん検診を受けましょう。

※1 5年相対生存率とは、がんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合を、同じ性・年齢分布をもつ集団で5年後に生存している人の割合で割って、求めます。割合が高いほど治療により生存する人が多いことになります。

※2 出典:「がんの統計'16」((公財)がん研究振興財団)

市内最大の  
地下貯留施設

# 南林間 雨水調整池が稼働

大和園場跡地（南林間6丁目）では防災機能を備えた公園を整備中です。同公園の地下に設置された南林間雨水調整池が、稼働しています。

## ■ 南林間雨水調整池が2月下旬から稼働

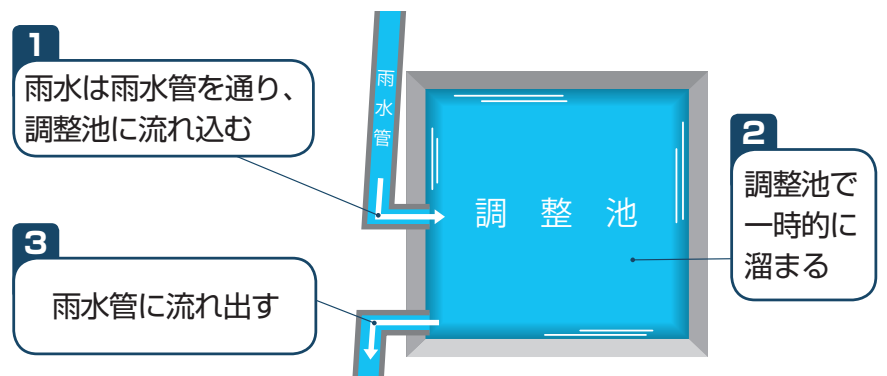
25メートルプール約39杯分（14,100立方メートル）の雨水を溜めることができる調整池。市内最大の地下貯留施設です。道路の冠水などのリスクを軽減します。



同調整池内部の深さは約6メートル

## ■ 雨水を溜め、まちを洪水から守る調整池

調整池とは、集中豪雨の際に、河川や下水道管などが雨水であふれないよう、一時的に雨水を溜める施設です。洪水や冠水の被害を軽減するために設置します。



問い合わせは ▶ 市役所河川・下水道整備課河川・下水道整備担当 ☎046-260-5465 FAX 046-260-5474

# YAMATO図書館の道 古本まつり

## 出店者を募集

市は、市民が出店する「YAMATO図書館の道 古本まつり」を開催します。あなたの家に眠っている「古本」。もう一度生かしてみませんか。

と き ▶ 11月11日(日)      と こ ろ ▶ 図書館の道(大和駅東側プロムナード)  
 応募資格 ▶ 18歳以上の市内在住・在勤・在学者で、古本販売業を営んでいない人  
 募集数 ▶ 10組(募集数を越えた場合は抽選)      応募締切 ▶ 10月1日(月)

※応募方法、出店の遵守事項など詳しくは市のホームページをごらんになるか、お問い合わせください。



問い合わせは ▶ シリウス内図書・学び交流課図書担当 ☎046-259-6105 FAX 046-263-6680



7月7日、市内在住の家族が500万人目に

## 文化創造拠点 シリウス 累計来館者数 500万人 達成

オープン以来多くの人に利用され、開館2年目の今も大人気の施設となっています。お一人で、家族・友人と一緒に、さまざまな楽しみ方ができるシリウスに、ぜひお越しください。

問い合わせは ▶ シリウス内図書・学び交流課図書担当  
 ☎046-259-6105 FAX 046-263-6680